

私にと、この講演は有意義な時間であり、この先の人生において手伝けてくれるような内容。講演前半は学ぶ部分がとても多く、心に残る言葉がたくさんあった。特に「信念 = 憧れ + 願望」が知らず知らず自分の将来に重ね、言葉の意味が分かったような気がする。VTRにもあ、たように私も浅田真央さんのように夢に向かって突き進める、そんな人になりたいと思えた。講演後半は前半からは想像できないような感動の時間で自然とVTRの主人公になり、涙が出た。特にバスケボールの自閉症の男子の話は実話で、「どんな状況であっても奇跡は起こせられる」ということを示してくれていた。このVTRが私を変えてくれるきっかけになるのは間違いないと思えるくらい。この後半の部分が今回の講演のねらいだったはず。私にと、この時間が、この内容がこのVTRが人生のきっかけとなり、勇気づけてくれる材料となる。私はいつまでも、この講演を忘れない。

的場士の演説を聞いて、学んだことがたくさんありました。

1つは、人との違いを見つけていくこと。はじめの間違...たが...の時  
探そうとする人と探そうとしない人。違いを探さない人は(はじめから

あきらめちゃう人だと思...ました。2つめは、『1V x 技 x 体』の  
ことで、いくら、技と体の数値がよくても1Vがマイナスの数値  
だったら、全部がマイナスになってしまう。ということを知って、

テストや試合などで、自分が『おら...や』とか『1Vから1Vから  
い...や』『勝つ相手や大丈夫や』という1つし気のぬけている

部分があると、全てがた...ない...なる...から、1Vをマイナス  
にしたため嫌なことがあった時でも、毎日リセットして『0』

からスタートして、気持ちいい1日を送れたらいいし、毎日、それを  
くり返してたら、どんどん下がっていくことはないから、自分の人生

をた...ない...にして、楽しみたい人生は、嫌だから、1つ嫌なことが  
あっても、笑顔でいることが大事だと分かりました。学ばました。

3つめは、『感謝』です。最後のL-1にもあ...たように

お母さんは毎日、あたり前のようにごはんを炊いてくれたり、よごれた服を洗たくしてくれたり、仕事へ行くと帰ってきたらしんどいのに家事もして... そんな毎日なのに、しんどいといわないうで本当にすこいなと改ためて感じられました。だから、ありがとうっていうのは、難しいことかもしれないけど、しっかりと感謝の気持ちを伝えられたらいいなよと思います。

的場さんの話は、おもしろく演説をしてくれて、周りの子ども話し合ったり、いろんな意見を聞いたりできたし、たくさん人生において役立つことを教えて頂いたので、この中学生という時には、的場さんの話を聞くことができてすごく良かったです😊  
これから生きていく中で、役立てていきたいと思いました。

私は、この講演を聞いてとても感動したし、私は今、何を  
するだろうか自分を見つめ直すことが出来ました。私も、  
この講演の方と同じように、親にはんぱりしたり親の毎日の事  
があたり前だと思っていました。でも、親はけ、きよ私に笑いか  
けてきてくれるし、何もふまを言わずにご飯を作ってくれているので、  
こんなにも私のことを思ってくれて、みすてないでくれている人なの  
も、と大切にしていこうと思いました。それに、私の人生なのに自分  
が出来ないと言って一番最初にあきらめてしまうのは良くないな  
と思いました。この人も言う通り、「今出来ないだけなので、過去  
はもう変えることは出来ないけど、未来は自分で作っていくので、  
今出来ないことを今すぐあきらめず、努力していき本当の自分本  
当に私がやりたい自分になれるように明日から一つ一つ努力してい  
こうと思いました。それに、周りの人への感謝を忘れず一日一日を後悔  
のないように大切に過ごしていこうと思いました。

まかなにを書いていいか分からないうちの多くのことを学ばせて  
いたたたし心に響くことがたくさんありました。お話しさ  
れたことを自分に置きかえると色々なことを感じて泣いてしまう  
場面もありました。一番心に響いたのは、最後のムービー  
のお母さんと僕の話です。私もムービーとにている家庭でおどく  
心にしみる部分がありました。小さいころやぶくろでうれしい  
ありがとう そういう気持ちをもつてお母さんばあばあに代してお母さ  
んに伝えていました。でも今になって自分の気持ちが言えあ  
親とぶちあたることがあります。でもその後1人になるとほぼ泣  
いています。「大人でみんなと言いたろう」、「どうして」と何回も  
言っているのを思い出しました。この講演会で親の大切さ、あり  
がたさを改めて感じました。



今日の講演の中で、自分のこれからの生活で使ってみようと思う知識が得られました。また自分にとってあたりまえの存在である親がしてくれていることのありがたさを改めて感じられました。私は他人に言われた言葉をおろおろと引きおろしてしまったり、くよくよ悩み続けてしまうことがあります。しかし今日の講演でそれがばかりしく思えました。自分を支えてくれている家族のためにも、自分の人生を良くしたいと思いました。講演の中で何度も言われていた「感謝」の気持ちを持ち、伝えることの大切さがよくわかったので勇気を出して伝えてみます。

今進路について考える中で、私は、自分の  
点数や成績で、もう無理だと思い、  
勉強に力を入れて取り組んでいませんでした。  
今日の話を聞いて、今までの自分の行動を  
考え直したときに、また"また"できることが  
あると気づかされました。そして、自分が  
がんばる方法、コントロールする方法として、  
笑顔は大事だなと思いました。高校や大学、  
これから先、生きる中で、親の助けは、必ず  
必要です。今までも、これからも、私たちの  
ことを考えて、家のことや仕事をしてくれる  
ことに感謝の気持ちを持って、自分にできる  
ことは何かを考えながら過ごしていきたいと  
思いました。そして、自分で自分のコントロールが  
できるようにしたいと思います。

今回の講演を聞いて、一番心に残っていることは、嫌いな人は自分よりも色々なセンスがあるのに、嫌いというだけで、その人から何も学ぼうとしていないということでした。実際、自分よりも良いところとかあるのにその人からは学ぼうとしていませんでした。自分はできないとかネガティブに考えるんじゃなくて、一番できる人と自分の違を見つけて、自分に何かできるのかとか考えていきたいです。いつも暗い考えていると、学校とかも楽しくなくな、ちうから、朝起きたら自分の思いをリセットして、1日を自分で楽しくしていきけるようになっていきたいです。日ぶろから、友達をほめたし、笑顔で接したり、何か目標とかこうなりたい!と思うことを思って、そうなれるようにそれだけに集中して、周りから応援される人間になりたいとおふく思いました。逃げてばかりじゃなくて最後まで一点集中でやりとげたいです。それと、あたり前は当たり前じゃないから日ぶろから感謝の気持ちや伝えられるようにしたいです。